



公益財団法人
福島県文化振興財団

2026

5

May

ふくしま文化情報

《とうほう・みんなの文化センターと県内のイベント情報を掲載》



令和8年度福島県歴史資料館収蔵資料展

水郡線応援

東白川郡の 古文書

— 矢祭町編 —

『矢祭神社及矢祭山八景』に描かれた久慈川周辺

矢祭町ゆかりの古文書を展示

水郡線沿線地域（東白川郡）の古文書を取り上げるシリーズ展の第3弾。江戸・明治時代を中心とした矢祭町にゆかりのある古文書を展示し、村絵図と村の景観、描かれた矢祭山、蒟蒻・煙草栽培などの諸生業、戸塚騒動と義民、献立・芝居・旅にみる生活文化など、当該地域の歴史・文化を紹介する。

併せて、新たに公開となった大沼郡桑原村（現三島町）ゆかりの「河越卿家文書（その四）」を展示する「新公開史料展」も同時開催。



矢祭神社及矢祭山八景
（部分、明治37年（1904）5月、福島県神社庁文書152所収）

【会期】

開催中



7月12日 日

【開館時間】

9:00～17:00

（最終入館 16:30）

【料金】

無料

会場 福島市・県歴史資料館

休館日 月曜日（5/4をのぞく）、5/7

主催 公益財団法人福島県文化振興財団

問合せ 資料館（024）534-9193

※ 4/26（日）・6/20（土）13:30～
同館学芸員による展示解説会を開催

○ Event Schedule

イベントスケジュール5月

※本誌に掲載した情報は、すべて4月10日現在のものです。
主催者の都合により掲載内容が変更となる場合がございますので、ご了承ください。

音楽

5/4(月・祝)・5/5(火・祝)
福島県立磐城高等学校吹奏楽部
第37回定期演奏会

所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス
時 両日とも13:30 **¥** 800円、未就学児無料
曲 2026年度全日本吹奏楽コンクール課題曲 ほか
問 磐城高校(0246)23-2566
※3部構成のプログラムでクラシック、映画音楽などを日替わり演奏。5日はOB・OG・現役部員の合同ステージもある。

5/5(火・祝) **障がいの者割引**
山木屋太鼓 自主公演2026
所 福島市・キョウワグループ・テルサホール(福島テルサ)
時 14:00 **¥** (前売)2,500円 (当日)2,900円
※未就学児膝上鑑賞無料
出 Soul & Beat TEN-CHI-JIN(ドラム&三味線ユニット)
問 山木屋太鼓(080)8738-0154
※2001(平成13)年に結成し、川俣町を拠点に曲の創作や演奏活動を行っている和太鼓団体。

5/9(土)
松浦航大×よよよちゃん
歌まねスペシャルライブ in 喜多方
所 喜多方市・喜多方プラザ文化センター **時** 15:00
¥ 《全席指定》(前売)5,000円 (当日)5,500円
問 喜多方プラザ(0241)24-4611
※テレビ番組やYouTubeで活躍中の歌まねアーティスト2名によるスペシャルライブ。未就学児入場不可。

5/9(土)
大七酒造 presents 三大テノールの競演
所 福島市・ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂) **時** 15:30
¥ 《全席指定》S席7,000円、S席6,000円、A席5,000円

《スケジュール内の記号について》
チケット販売中 県文化センター管理事務所でチケット販売中
障がいの者割引 **障がいの者無料** 手帳など証明書類を要持参、主催者へ要問合せ
所 開催場所 **出** 出演予定者
時 開演・開始時間 **曲** 演奏予定曲
休 休館日 **講** 講師予定者
¥ 料金 **題** 演題
※(前売)の記載がない場合、当日券の料金(税込み) **問** お問い合わせ

曲 オー・ソレ・ミオ、誰も寝てはならぬ ほか
問 福島民報社事業局(024)531-4171
※テノール歌手のジョン・健・ヌッツォ、樋口達哉(二本松市出身)、笛田博昭らによるコンサート。未就学児入場不可。

5/10(日)
第35回 郡山ウインドアンサンブル定期演奏会
所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)
時 14:00 **¥** 中学生以上500円、小学生以下無料
出 小林務(客演指揮) **問** 事務局(090)1494-3495
※1986(昭和61)年に結成し、郡山市を中心に活動する吹奏楽団。同団の委嘱編曲作品となる「交響組曲『鬼滅の刃』遊郭編」を初披露。

5/10(日) **チケット販売中**
眞白の会 グループ“m” 第34回演奏会
レディエント コンサートⅤ
所 福島市・ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂)
時 14:00 **¥** 2,500円
出 篠崎史紀(ヴァイオリン、特別出演)
ラルカータ室内合奏団(弦楽)ほか
問 眞白の会(090)9566-3815
※1992(平成4)年に発足し、バロックから近・現代までの幅広い作品に取り組む団体。NHK交響楽団のコンサートマスターを長年務めた篠崎史紀をゲストに迎える。



5/16(土)
【復興祈念】音楽の架け橋「モーツァルトでつながる福島ー東京」第2回福島公演
所 福島市・ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂)
時 14:00 **¥** 一般・大学生2,500円、高校生以下500円
曲 W.A.モーツァルト『『レクイエム』ニ短調 KV626』ほか
問 音楽の架け橋福島支部(090)4556-7604
※詳細は裏表紙インタビューコーナー参照。

5/16(土) **障がいの者割引**
日本基督教団白河教会 presents Vol. 6
Frühlingskonzert 春のコンサート
Im wunderschönen Monat Mai ～～美しき5月に～～
所 白河市・白河文化交流館コミネス **時** 14:00
¥ (前売)一般・大学生1,000円、高校生以下500円
(当日)一般・大学生1,500円、高校生以下750円
出 高橋絵里(ソプラノ)、堀内由起子(ピアノ)
竹佐古真希(ポジティブオルガン)
問 白河教会(0248)24-0309
※白河市出身のオルガニストらによるコンサート。

5/23(土)
SINON カーペンターズ トリビュートライブ
所 福島市・キョウワグループ・テルサホール(福島テルサ)
時 15:00 **¥** 《全席指定》2,500円 **問** 福島テルサ(024)521-1500
※カーペンターズを始めとしたカバー曲のほか、オリジナル曲でコンサート活動を行う歌手。未就学児入場不可。

5/24(日)
さくらコーラス 45周年記念発表会
所 白河市・白河文化交流館コミネス **時** 13:30 **¥** 無料
曲 オペレッタ「さるかに合戦」、二つの雨のうた、赤い靴ほか
問 事務局(0248)22-1209
※1980(昭和55)年の発足から白河市で活動続ける女声合唱団。

5/24(日)
アマデウス室内管弦楽団 第39回定期演奏会
所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)
時 14:00 **¥** 一般・大学生1,000円、高校生以下500円
曲 ハイドン「トランペット協奏曲変ホ長調 Hob7e-1」ほか
問 アマデウス室内管弦楽団(070)9000-9631
※1987(昭和62)年に結成し、郡山市を中心に活動する管弦楽団。未就学児入場不可。

5/30(土)
福島信用金庫合併創立50周年記念 Wコンサート
第4回 ふくしん夢の音楽会
所 福島市・ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂)
時 14:30 **¥** 無料(要整理券)
問 福島信用金庫(024)523-3570
※日本フィルハーモニー交響楽団のメンバーによる木管五重奏のほか、トークショーやライブユニット喜多三による古関メロディ演奏など。未就学児要保護者同伴。4歳未満入場不可。

5/31(日)
創立45周年記念 第一弾
鼓童 ワン・アース・ツアー 2026
所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス **時** 14:00
¥ 《全席指定》一般(26歳以上)6,000円、U25(25歳以下)3,000円
ファミリーエリア(2階席限定)
中学生以上5,000円、4歳以上小学生以下1,500円
問 鼓童チケットサービス(0259)86-2330
※国内外で公演活動を行う太鼓芸能集団。いわき市出身メンバーの出演あり。ファミリーエリア以外は未就学児入場不可。

舞台

5/3(日・祝)
第47回会津若松市子どもまつり
童劇プーポ定期公演「花刀」
所 会津若松市文化センター **時** 10:45、13:00 **¥** 無料
問 会津若松市子どもまつり実行委員会事務局(0242)39-1304
※1957(昭和32)年結成の児童劇団。

5/12(火)
愛宕神祭礼奉納歌舞伎
所 檜枝岐村・檜枝岐の舞台 **時** 19:00 **¥** 無料
問 尾瀬檜枝岐温泉観光協会(0241)75-2432
※280年以上伝承される「檜枝岐歌舞伎」の春の祭礼の公演。国指定重要有形民俗文化財「檜枝岐の舞台」で、「絵本太功記 尼ヶ崎の段」を上演する。

5/16(土)
それいけ! アンパンマン ミュージカル
「まもれ! 黄金の炎」
所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)
時 11:30、14:30
¥ 《全席指定》3歳以上3,600円、2歳以下膝上鑑賞無料
(席が必要な場合は有料)
問 事務局(0800)800-5122
※アンパンマンと仲間たちが歌って踊るステージショー。

5/30(土)
立川志らく と 柳家花緑
所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス **時** 13:30
¥ 《全席指定》(前売)4,000円 (当日)4,500円
問 立川企画(03)6452-5901
※人気落語家による二人会。未就学児入場不可。

注目 5/9(土)
南相馬市市制施行20周年記念事業
ウィーン少年合唱団

世界中から愛され続ける“天使の歌声”

所 南相馬市民文化会館ゆめはっと **時** 14:00
¥ 《全席指定》(前売)S席6,000円、A席5,000円
(当日)S席6,500円、A席5,500円 ※小学1年生～18歳以下の無料招待あり(要問合せ)
曲 モーツァルト「アヴェ・ヴェルム・コルプス」ほか **問** ゆめはっと(0244)25-2763
※1498年に創立された伝統ある合唱団。10歳から14歳までの団員が奏でる歌声は「天使の歌声」と称され、世代を超えて愛されてきた。今回は、マノロ・カニンの指揮のもと、オーストリアで生まれた音楽の数々を中心に、清らかな歌声を響かせる。未就学児入場不可。



注目 5/4(月・祝)
劇団120〇EN第46回公演／15周年記念公演
笑わない花 ー白米夜ー

列車脱線事故をモチーフにした同劇団の人気作を10年ぶりに再演改訂

所 福島市・ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂) **時** ①10:00、②13:00、③16:00、④19:00
¥ (前売)26歳以上2,000円(②は1,000円)、25歳以下1,500円(②は500円)、高校生以下120円
(当日)3,000円 (一日通し)26歳以上5,000円、25歳以下3,500円
問 劇団120〇EN(090)9329-0120
※2011(平成23)年に旗揚げし、「福島に住む人々のルーツを辿る演劇集団」として活動する福島市の劇団。結成15周年を記念し、福島市で起きた未解決の列車脱線事故「庭坂事件」をモチーフにした密室劇を再演する。午後1時の回は、新入団員が中心の新米公演、午後4時の回は、初演時の出演者が中心のリバイバル公演。未就学児入場不可。



自主上映

5/3(日・祝)

令和8年度白河市東文化センター
定期映画上映会 第1弾「ゆい」

所 白河市東文化センター 時 13:30

¥ (前売)一般・大学生1,000円、中学・高校生500円
(当日)一般・大学生1,500円、中学・高校生500円
小学生以下無料 問 東文化センター (0248)34-1131

※13歳で急性骨髄性白血病と診断された少女の実話をもとに描き、ドナー登録推進を目指した作品(2025年、45分)。上映後、寺本勇也監督と本作のモデルになった町田くるるさんなどによるアフタートークもある。

5/16(土)

映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」
会津地区上映会

所 会津若松市文化センター 時 10:30、13:30、16:00、18:30

¥ (前売)一般・シニア・大学生1,200円
(当日)一般・シニア1,500円、大学生1,300円
小・中学・高校生800円、未就学児無料

問 実行委員会事務局 (090)6626-5483・(090)9030-3044

※宮城県出身、作家・エッセイストの五十嵐大による自伝的エッセイ「ろうの両親から生まれたぼくが聴こえる世界と聴こえない世界を行き来して考えた30のこと」を映画化(2024年、105分)。午後1時30分からの上映のみ手話通訳付き。

5/24(日)

令和8年度田村市文化センター自主文化事業
まちそわシネマ Vol. 1「フロントライン」

所 田村市文化センター 時 13:30、17:30

¥ 一般・大学生500円、高校生以下300円

問 田村市文化センター (0247)82-5030

※上映作品は、日本で初めて新型コロナウイルスの集団感染が発生した豪華客船「ダイヤモンド・プリンセス」での実話を基に、映画化した「フロントライン」(2025年、129分)。バリアフリー日本語字幕付上映、アプリによる音声ガイドもある。

展 示

開催中～ 5/10(日)

障がい者無料

国立科学博物館巡回展

「ノーベル賞を受賞した日本の科学者」
&「暮らしの中の発明品」展

所 いわき市石炭・化石館「ほるる」

時 9:00～17:00(最終入館16:30) 休 会期中無休

¥ 一般660円、中学・高校・大学生440円、小学生330円

問 ほるる (0246)42-3155

※これまでノーベル賞を受賞した日本人科学者のエピソードや研究業績を紹介。日用品や食品など、身近な商品に取り入れられたアイデアや発明を紹介する展示も同時開催。

開催中～ 5/10(日)

発見！素材の魅力

所 喜多方市美術館 時 10:00～18:00(最終入館17:30)

休 水曜日(4/29、5/6をのぞく)、4/30、5/7

¥ 一般・大学生300円、65歳以上75歳未満150円
小・中学・高校生100円、未就学児・75歳以上無料

問 美術館 (0241)23-0404

※近年新しく収蔵された彫刻家・黒沼令の木彫作品や、オーストリアの芸術家フリーデンスライヒ・フンデルトヴァッサーが監修した陶磁作品など、立体造形作品のコレクションを紹介。

開催中～ 5/10(日)

二人の巨匠、東山魁夷と千住博展

所 福島市・コラッセふくしま

時 9:30～17:00(最終入館16:30) 休 会期中無休

¥ (平日)一般・大学生2,800円、中学・高校生500円、
小学生以下無料
(土日祝)一般・大学生3,000円、中学・高校生500円、
小学生以下無料

問 DMC aizu 営業推進本部 (0242)93-5536

※2人の作品を中心に、現代日本画を代表する巨匠たちの作品計36点を展示。東山魁夷《風吹く浜》、千住博《滝図》の原画作品も特別公開。

開催中～ 5/10(日)

ふくしまの縄文・弥生時代

ー只見川流域の遺跡ー

所 白河市・県文化財センター白河館まほろん

時 9:30～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(5/4をのぞく)、4/30、5/7

¥ 無料 問 まほろん (0248)21-0700

※奥会津地方を流れる只見川流域に所在する遺跡にスポットを当て紹介する企画展。近年発掘調査が行われた三島町・小和瀬遺跡や、金山町・中西部遺跡から出土した同館に所蔵されている縄文時代晩期後葉から弥生時代中期中葉の土器や土偶のほか、只見・金山・三島・柳津の各町所蔵の関連資料などを展示する。



開催中～ 5/17(日)

ミニ展示「令和5年度試掘調査成果展」

所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)

時 9:00～22:00

休 月曜日(5/4をのぞく)、5/7 ¥ 無料

問 文化財調査研究センター (024)959-3305

※令和5年度に郡山市内の81遺跡・5地区で実施した189件の試掘調査で出土した縄文土器や平安時代の土師器・須恵器(ともに原本)など、成果の一部を展示。

開催中～ 5/31(日)

企画展「あの日からの富岡町
ー東日本大震災から15年をふりかえるー」

所 富岡町、とみおかアーカイブ・ミュージアム

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(5/4をのぞく)、5/7 ¥ 無料

問 ミュージアム (0240)25-8644

※東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所事故の発災から現在まで、富岡町がたどってきた道を、当時の貴重な資料とともに振り返る。

開催中～ 5/31(日)

新収蔵資料展

所 三春町歴史民俗資料館 時 9:00～16:30(最終入館16:00)

休 月曜日(5/4をのぞく)、4/30、5/7

¥ 一般・大学生300円、小・中学・高校生150円

問 資料館 (0247)62-5263

※近年寄贈・寄託された資料の中から、城下町の役人を代々勤めた伊賀屋春山家、高柴デコ屋敷の本家恵比寿屋、田村三十三観音の一番札所であった清水寺観音堂などの資料を紹介。

開催中～ 6/7(日)

草野心平と川内村

所 いわき市立草野心平記念文学館

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(5/4をのぞく)、5/7

¥ 一般440円、高校・大学生330円、小・中学生160円

問 文学館 (0246)83-0005

※心平が川内村に寄贈した蔵書3,000冊を収容した天山文庫が設立60年を迎えるのに合わせ、心平と川内村との関わりや、川内村に関する作品を紹介。5月16日(土)午後2時からは、同館学芸員によるギャラリートークもある。

開催中～ 6/21(日)

障がい者無料

北斎・広重 大浮世絵展～二大巨匠！夢の競演～

所 郡山市立美術館 時 9:30～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(5/4をのぞく)

¥ 一般1,500円、高校・大学生1,000円、中学生以下無料

問 美術館 (024)956-2200

※葛飾北斎「富嶽三十六景」、歌川広重「東海道五拾三次之内」をはじめ、「忠臣蔵」「東海道五十三次」といった二人が共通するシリーズもの、役者絵、妖怪絵、滑稽絵など約230点を展示。

開催中～ 6/28(日)

会津地方・復興への軌跡

所 喜多方市カイギウランドたかさと

時 9:00～16:30(最終入館16:00)

休 月曜日(5/4をのぞく)

¥ 一般・大学生250円、小・中学・高校生100円

問 カイギウランドたかさと (0241)44-2024

※東日本大震災で被災した会津地方の当時の状況を20点の写真で紹介。さらに震災で燃料不足の東北へ磐越西線を通り新潟から福島へ石油を運んだディーゼル機関車の模型、H Oゲージも展示。

開催中～ 6/28(日)

障がい者割引

阿武隈高地のペグマタイト鉱物

所 石川町立歴史民俗資料館 イシニクル

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(4/27、5/4をのぞく)、5/7

¥ 一般・大学生200円、小・中学・高校生100円

問 資料館 (0247)26-3768

※阿武隈高地の地質に関する基本的な情報から、近年になって産出された新鉱物・新産鉱物までを紹介するほか、福島県を縦断する阿武隈高地を11の地域に分類し、それぞれから産する鉱物標本を約400点展示。

開催中～ 7/12(日)

県歴史資料館収蔵資料展 水郡線応援

「東白川郡の古文書ー矢祭町編ー」

所 福島市・県歴史資料館

時 9:00～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(5/4をのぞく)、5/7

¥ 無料

問 資料館 (024)534-9193

※詳細は表紙参照。



開催中～ 9/7(月)

かぶきもの～歌舞伎にまつわるきもの展～

所 郡山市・日本きもの美術館 時 10:00～17:00

休 会期中無休(天候により休館になる可能性あり)

¥ 一般1,000円、高校・大学生700円、小・中学生500円

問 美術館 (024)984-3021

※同館コレクションの中から、江戸後期から昭和にかけての歌舞伎にちなんだ打掛や伊達下りなどの着物を紹介。

開催中～ 9/13(日)

本日は日本画日和

障がい者無料

所 二本松市・大山忠作美術館

時 9:30～17:00(最終入館16:30)

休 月曜日(5/4、7/20をのぞく)、5/7、7/21

¥ 一般・大学生410円、高校生以下210円

問 美術館 (0243)24-1217

※自然体で心の赴くままに描く姿から「流水画家」とも称された大山忠作の画家の心のありようを表現した日本画を紹介。特集展示「傘寿の招福扇面画」も同時開催。

開催中～ 11/30(月)

アリからクマまでータネをまく動物たちー

所 只見町、ただみ・ブナと川のミュージアム(只見町ブナセンター)

時 9:00～17:00(最終入館16:00)

休 火曜日(5/5、8/11、9/22、11/3をのぞく)、5/7、8/12、9/24、11/4

¥ 一般・大学生・高校生310円、小・中学生210円

問 ブナセンター (0241)72-8355

※動物による植物のタネの運ばれ方(散布)について専門とする全国の研究者が分担して解説。動物にタネを運ばせる植物が、巧妙な仕組みで子孫を存続させ、地球上で繁栄してきたことなどを30枚のパネル、野生動物の剥製、種子標本などで解説。



4/25(土)～6/28(日)
令和7年度発掘速報展
所 いわき市考古資料館
時 9:00～17:00(最終入館 16:30)
休 5/19、6/16 無料
問 資料館(0246)43-0391
※令和7年度にいわき市内で実施した遺跡の試掘・確認調査や発掘調査の紹介と、報告書を刊行した遺跡の出土品を展示する。

5/3(日・祝)～5/24(日)
木綿の会 パッチワーク展≪Dream Finger≫
所 矢吹町ふるさとの森芸術村
時 9:00～17:00(最終日は15:00まで)
休 月曜日
無料
問 芸術村(0248)42-4506
※同会所属のパッチワーク愛好家らが制作した草花や風景、模様などを表現した作品を展示。

5/16(土)～8/9(日) 障がい者無料
物具(もののぐ)ミュージアム
所 南相馬市博物館
時 9:00～16:45(最終入館 16:00)
休 月曜日(5/25、7/20をのぞく)、5/26、7/21
一般・大学生400円、高校生200円、小・中学生100円
問 博物館(0244)23-6421
※甲冑の基本的知識をはじめ、開館以来の研究で見えてきた奥州中村藩主相馬家の甲冑の特色や、近年発見された新資料(藩主相馬家所用甲冑の古写真、中村藩内で製作された兜)などを展示し、新知見も加えた見かたを紹介。

5/21(木)～5/24(日)
第47回 福島県墨画会
所 福島市アクティブシニアセンター・アオウゼ
時 10:00～16:00(初日は13:00から、最終日は15:00まで)
休 会期中無休
無料
問 事務局(090)2799-5102
※同会会員および県内愛好者の公募作品、賛助作品、特別出品等約100点の水墨画、墨彩画作品を展示する。

県外
開催中～6/7(日)
特別展「もしも猫展」
所 宮城県・仙台市博物館
時 9:00～16:45(最終入館 16:15)
休 月曜日(5/4をのぞく)、5/7
一般1,500円、高校・大学生1,000円、小・中学生800円
問 「もしも猫展」仙台展実行委員会事務局(ミヤギテレビ内)(022)215-7700
※大の猫好きとして知られる浮世絵師・歌川国芳による猫の擬人化作品など約130件を展示。個性豊かな擬人化作品と国芳作品の魅力を紹介。

開催中～6/21(日) 障がい者無料
大カプコン展
―世界を魅了するゲームクリエイション―
所 新潟県立万代島美術館

時 10:00～18:00(観覧券の販売は17:30まで)
休 月曜日(5/4をのぞく)
一般1,800円、高校・大学生1,500円、中学生以下無料
問 美術館(025)290-6655
※数多くのタイトルを開発した1983年創業のゲームソフトウェアメーカー「カプコン」の開発者たちの「手」による企画書や原画、ポスターやパッケージなどのグラフィックワーク、体験型コンテンツ、最新技術など、ゲーム誕生の壮大なプロセスとそこに関わるクリエイターたちの想像力と実現力を紹介。

開催中～7/20(月・祝) 障がい者割引
親愛なる友 フィンセント～動くゴッホ展
所 秋田県立近代美術館 時 9:30～17:00(最終入館 16:30)
休 会期中無休
一般・大学生1,500円、高校生以下無料
問 美術館(0182)33-8855
※世界で今なお愛されるゴッホ作品と、ドラマに満ちたその生涯を、先進のデジタル技術によって体感し、学び、楽しむことができる展覧会。小学生以下は要保護者同伴。

5/23(土)～10/12(月・祝) 障がい者無料
佐藤時啓一光の記憶、時間をえがく
所 栃木県・宇都宮美術館
時 9:30～17:00(最終入館 16:30)
休 月曜日(7/20、9/21、10/12をのぞく)、7/21、9/24
一般310円、高校・大学生210円、小・中学生100円
問 美術館(028)643-0100
※「光」と「時間」を可視化するための装置として捉えなおしてきた作家・佐藤時啓の写真展。

講演・講座
5/5(火・祝)
講座 蓄音機コンサート(1)
所 南相馬市博物館 時 13:30 無料
講 佐藤晴美(蓄音機愛好家)、二本松文雄(同)
問 博物館(0244)23-6421
※定員当日先着80名。蓄音機とSPレコードで、明治・大正・昭和の流行歌や古い相馬民謡などを鑑賞。

5/27(水)・28(木)
あつかし歴史館 歴史講座
所 国見町文化財センターあつかし歴史館
時 両日とも10:00、13:30 無料
講 笠松金次(同館職員)
題 「奥羽の蝦夷対策はいかに」～坂上田村麻呂VSアテルイ～
問 歴史館(024)585-4520
※来館または電話にて要申込。国見町の歴史文化遺産にかかわる調査・研究の成果を用いた歴史講座。

5/30(土)
講座 史料を読む1
所 南相馬市博物館 時 13:30 無料
講 岡田清一(東北福祉大学名誉教授)
題 戦国時代の相馬一族と南奥世界II
問 博物館(0244)23-6421
※伊達氏天文の乱後の南奥羽情勢について、伊達氏との緊張関係や天下統一へのうねりなどを、史料を読み解きながら考えていく。

令和8年度上半期の主な事業ラインアップ

とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)／福島県歴史資料館

福島県文化センター

主催事業

福島県文化センター再開館記念・県政150周年記念事業
「県民劇でたどる『ふくしまの歴史』」
福島県文化センター再開館に先立ち、福島県内で活動するアマチュア劇団が「ふくしまの歴史」をテーマにした“はま・なか・あいづ”の演劇を上演する記念事業を開催します。
＜会場＞とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)
＜日時＞8月29日(土)①11:00 ②14:00
8月30日(日)③11:00 ④14:00
＜演目＞①劇団び〜ひやらら(会津若松市)／小ホール
「明治の兄弟～山川家の人々～」
②しらかわ演劇塾(白河市)／大ホール
「おらほの殿さん～松平定信伝～」
③劇団120〇EN(福島市)／大ホール他
「椅子語り～福島県文化センターの椅子の話～」
④富岡町民劇団(富岡町)／小ホール
「命を繋ぐ人々～生きている生きてゆく～」

お知らせ

公式LINEを開設しました！

当館の情報をより多くの皆さまにお届けするために、公式LINEを開設しました。今後、当館主催事業のご案内のほか、チケット販売や各種イベントの情報などをお届けいたします。二次元コードより、友だち追加を是非お願いいたします！



とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)文化会館の利用申請受付会場について

とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)は、令和8年9月1日(火)に再開館を予定しております。これにともない、毎月1日(1月は5日)に、1年後の当該月分の「利用申請受付会」を開催しています。文化センター休館中は、以下の管理事務所を会場とします。

【受付会場】とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)管理事務所
所在地：福島市山下町1-25
【受付時間】8:30～9:30
【お問合せ】文化推進課 TEL(024)534-9191

会場への行き方を動画で紹介中！



〈自家用車の場合〉



〈公共交通機関の場合〉

とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)管理事務所販売中のチケット ※4月10日現在の情報です。

イベント名	会場	開催日時	料金(前売)	お問合せ
真白の会 グループ“m” 第34回演奏会 レディエントコンサートV	福島市・ふくしん夢の音楽堂 (福島市音楽堂)	5月10日(日)14:00	2,500円	真白の会(090)9566-3815
エノモティアード vol.6	二本松市コンサートホール	6月7日(日)13:30	3,000円	事務局(080)1834-7539
KFB福島放送 開局45周年記念 松本市美術館所蔵草間彌生 版画の世界 ―反復と増殖―	福島市・県立美術館	7/18(土)～9/23(水・祝) 9:30～17:00(最終入館16:30)	一般・大学生1,300円 中学・高校生1,100円 小学生400円	KFB福島放送(024)933-5856

福島県歴史資料館

収蔵資料展

水郡線応援

「東白川郡の古文書―矢祭町編―」 開催中～7/12(日)

水郡線活性化を応援するために、水郡線沿線地域(東白川郡)ゆかりの古文書を紹介する連続シリーズの第3弾。令和8年度は、矢祭町を取り上げます。
併せて、「新公開史料展」を同時開催。
(詳細は表紙参照)

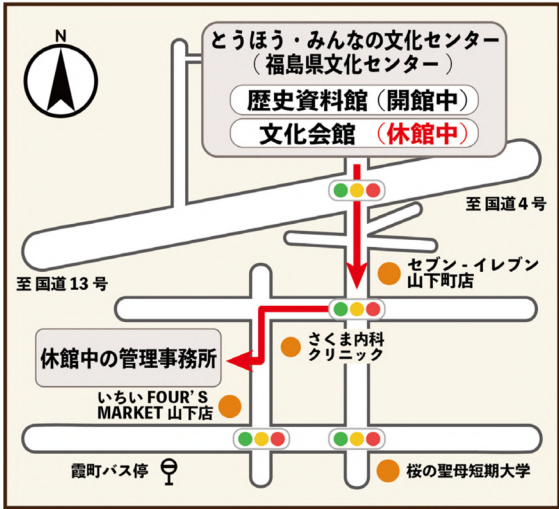


〔婚礼諸料理品々〕(部分、天保9年(1838)閏4月15日、陳野兵三家文書518)

収蔵資料展

県政150周年記念

「福島県誕生」8/8(土)～11/15(日)
県政150周年を記念して、明治9(1876)年に福島県が誕生した経緯とその後の発展について、同館収蔵の「明治・大正期の福島県庁文書」を中心に紹介します。



スポットライト

— 今、注目のイベント情報

【復興祈念】音楽の架け橋「モーツァルトでつながる福島ー東京」第2回福島公演

祈りを旋律に乗せて 復興への思いをつなぐ演奏会

#18 音楽の架け橋福島支部 事務局・合唱指導 遠藤 久典さん

「音楽の架け橋」プロジェクトは、合唱活動を通して、東日本大震災で被災した福島の復興や人々の交流の場づくりを目指し、2018(平成30)年に始動した。

プロジェクトは、遠藤さんと指揮者の四野見和敏さん(東京都在住)を中心に発足。遠藤さんは中学校の元音楽教師で、退職後は地域の合唱団の指導にあたってきた。宮城県石巻市出身の四野見さんは、震災後、避難所でのコンサートや追悼演奏会などを行う中で遠藤さんと出会い、「音楽の力で福島を元気にしたい」との遠藤さんの思いに共鳴した。

被災地の復興に対する意識や関心を高めるため、四野見さんが東京で新たな合唱団を立ち上げ、福島では遠藤さんが指導者となり市民合唱団を新設。2つの合唱団を中心に、県内の各合唱団と共に、2019(令和元)年5月に福島市で第1回演奏会を開催した。

翌年、2回目の演奏会を福島と東京で計画したが、コロナ禍の影響により開催を断念。以来、休止が続いたが、震災から15年の節目を迎え、当時の記憶が風化しつつあること



合唱団の指導にあたる遠藤さん

に懸念を覚えた遠藤さんは、「何としても実現したい」と本公演を企画した。

小学生から80代まで幅広い年代が参加し、昨年12月から月2回程度の練習を重ねてきた。「合唱は心と心の交流。心を込めて歌えば、聴衆に思いは伝わる」という遠藤さんの指導にも熱が入る。当日は、県内外から集まった合唱団とオーケストラの総勢200名を超える参加者により、初公演で演奏したモーツァルトの「レクイエム」に再び挑戦する。遠藤さんは、「歌を通してつながりを生み、福島の『心の復興』につなげていきたい」と語る。



指導に熱心に耳を傾ける参加者ら

【復興祈念】音楽の架け橋 「モーツァルトでつながる福島ー東京」 第2回福島公演

日時：5月16日(土) 14:00
会場：福島市・ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂)
料金：一般・大学生2,500円、高校生以下500円
出演：四野見和敏(指揮)
混声合唱団コール・フォルトゥーナ
合唱団はもる・かい、福島少年少女合唱団
メサイア福島メモリアル合唱団
コール・アライアンス福島(合唱) ほか
問合せ：音楽の架け橋福島支部(090)4556-7604



公益財団法人

福島県文化振興財団

【問合せ先】〒960-8115 福島県福島市山下町1-25

とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)管理事務所

TEL(024)534-9191

FAX(024)536-1926